健康づくり

かんたんへルシー 派塩レシピ

鹿児島県では、人口10万人当たり全国平均の1.5倍もの方が、毎年、脳卒中で亡くなっています。また、高齢者が要介護や寝たきりになる原因の第1位も脳卒中です。

脳卒中の発症を防ぐためには、食塩を減らして、高血圧を予防することが重要です。

県と県栄養士会では、食塩少なめ、野菜たつぶり、脂質控えめで家庭で簡単に作れるレシピを県民の皆様からご応募いただき、かんたんヘルシー減塩レシピを選定しました。この中から、優秀賞を受賞した3つのレシピをご紹介します。

なお, 県のホームページに計18種類のレシピを掲載しています。 ぜひご覧ください。

検索サイト(Yahoo, googleなど)で 鹿児島県減塩レシピ で検索してください

《お問い合わせ先》 鹿児島県 保健福祉部 健康増進課 TEL099-286-2717

虹色の朝優秀賞



栄養成分(1人あたり)

エネルギー 170kcl たんぱく質 10.2g 脂 質 10.0g 炭水化物 11.7g 食物繊維 3.6g

食塩相当量 1.1g

材料(2人分)

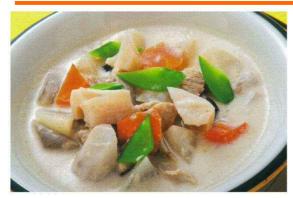
作り方

しらす干し 大さじ2 えのきたけ 1袋(70g) にんじん 小1本(70g) オクラ 小4本(30g) ミニトマト 8個(80g) オリーブ油 小さじ2

- ① にんじんはせん切りにし、オクラは斜め切りする。しらす干しは さっと湯通しする。えのきたけは食べやすい大きさに切る。
- ② フライパンにオリーブ油を入れて熱し、えのきたけを軽く炒める。
- ③ ②の上ににんじん、オクラ、ミニトマトを重ねる。
- ④ Aを混ぜ合わせ、野菜の上からまわしかける。
- ⑤ しらす干しをのせ、弱火にし、フライパンに蓋をして蒸し焼きに する。

3分から5分でできるおしゃれな朝食のメニューです。我が家では季節の野菜(自家菜園)を使い毎日作って楽しんでいます。この一品で野菜がたっぷりいただけます。 レシピ作成/松山眞知子様(霧島市)

作り方



栄養成分(1人あたり)

エネルギー 290kcl たんぱく質 16.8g 質 12.7g 炭水化物 26.9g 食物繊維 5.8g

食塩相当量 2.1g

材料(2人分)

鶏もも肉(皮なし) 90g

「清酒 小さじ1 食塩,こしょう 各少々 にんじん 50g れんこん 40g さといも 90g 大 根 80g ごぼう 50g 生しいたけ 2枚

和風だし汁 200ml

B 「豆乳(無調整) 200ml ■ 練りごま(白) 大さじ1/2

麦みそ 20g さやえんどう 4枚(6g) ごま油 大さじ1 小さじ1/5 食塩 黒こしょう 適量 水溶きかたくり粉 「かたくり粉 大さじ1/2

水 大さじ1/2

- 1 鶏もも肉は一口大に切り、Aで下味をつける。Bは混ぜ合わせておく。
- ② にんじん、れんこん、さといも、大根、ごぼうを乱切りにする。 生しいたけは4等分、さやえんどうはさっと塩ゆでし、斜め切りにする。
- ③ 鍋にごま油を熱し、①を入れて軽く炒める。②を加えてさらに炒める。
- ④ ③に和風だし汁を入れて煮立ったらアクを取り、ふたをして中火で煮込む。 火が通ったら、Bを加え、みそを溶き入れ、水溶きかたくり粉でとろみをつ ける。食塩、こしょうで味を調え、さやえんどうを散らす。

※好みで七味唐辛子をかける

根菜たっぷりでヘルシーな和風シチューです。調味にみそを使うことにより、やさしい味わいの中にコクが出て 美味しくなります。根菜類は食物繊維が多く、ビタミン、ミネラルも豊富で胃腸の調子を整えます。

レシピ作成/上山友子様(鹿児島市)

らろみぞれで野菜の



栄養成分(1人あたり)

エネルギー 90kcl たんぱく質 2.7g 質 0.4g 炭水化物 20.9g 食物繊維 3. 6g

材料(2人分)

かぼちゃ 40g さつまいも 40g

なす 1/2本(50g) まいたけ 1/2株(50g) ピーマン(青) 1個(25g) ピーマン(赤) 1個(25g)

たれ

大根 50g ながいも 50g

甘酢(市販) 大さじ1 L果汁(カボスまたはレモン) 小さじ1

作り方

- (1) スライスしたかぼちゃ、さつまいもをレンジで2~3分竹串が通 るまで加熱する。
- ② なすは縦に切り、まいたけは小分けにする。青・赤ピーマンは 種を取り、半分に切る。
- ③ ①②をグリルで加熱し、こんがり焼き色を付ける。
- ④ 大根をおろし、ながいもは酢水に4~5分漬け、スライサーで 細かくせん切りにする。
- ⑤ ④に甘酢と果汁を合わせる。

食塩相当量 O. 2g

大根おろしと甘酢の酸味、果汁の香りをいかし、食塩少なめでもおいしく手軽にい ただけます。ながいものとろみでソースがまとまるため,味をしっかりと感じることが レシピ作成/橋本慶子様(鹿児島市) できます。